

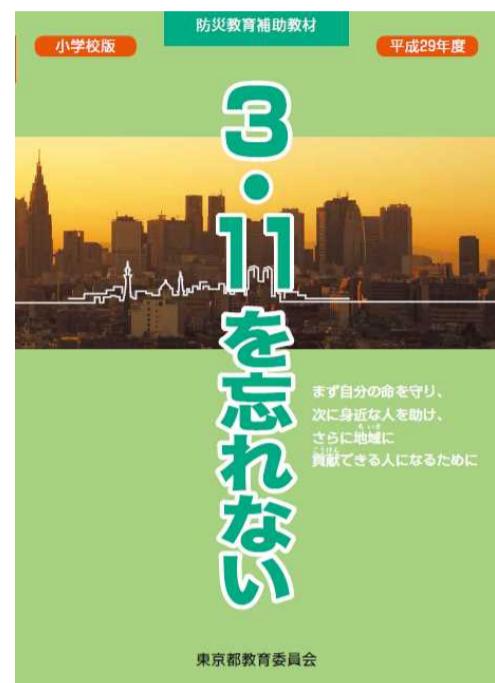
小・中学校版 防災教育補助教材「3. 11を忘れない」【平成29年度】の概要

作成の趣旨

東京都教育委員会は、東日本大震災を踏まえ、まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、更に地域に貢献できる人材を育成する防災教育を推進するため、平成24年1月、小・中学生を対象とした教科等横断的に活用する新たな防災教育補助教材を作成・配布した。

平成24年4月、「首都直下地震等による東京の被害想定」が見直されたことを踏まえ、首都直下地震等に備えるため、同年12月に新版を作成・配布し、都内公立小・中学校、中等教育学校及び特別支援学校において、年間を通じ、各教科等において、「3. 11を忘れない」を活用した防災教育を推進してきた。

小学校版



新版「3. 11を忘れない」の構成と内容

中学校版

- ・国・社・理・体・家・英・道徳・総合的な学習の時間、特別活動等で活用
- ・児童・生徒が分かりやすく学べるよう、写真や図表等を多く掲載
- ・各教材は見開きで一つの題材。関連する教科等を右ページ上に例示

小学校5年生に配布し、
第5学年及び第6学年で使用

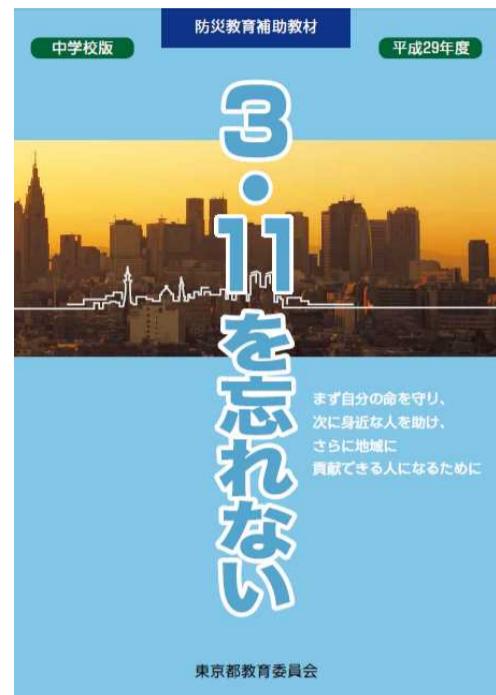
12万部配布

- ★あの日
- ★カラーグラビア 東日本大震災
- ★知って
- ★備えて
- ★守って
- ★明日へ
- ★復興に向けて

中学校2年生に配布し、
第2学年及び第3学年で使用

9万4千部配布

- ★あの日
- ★カラーグラビア 東日本大震災
- ★第1章 知っておこういろいろな災害
- ★第2章 大災害への準備と対策
- ★第3章 その日に備えて
～自助・共助の心～
- ★復興に向けて



本教材の主な特色

- 小学生にとっての「自助・共助」とは
- 災害時の身の守り方（地震・台風・火山）
- 地域防災訓練への参加
- 阪神・淡路大震災におけるボランティア

自助・共助の心を育てる

- 様々な場面を想定した大地震発生時の避難行動
- 家庭での防災対策（地震・台風・火山）
- 災害時における中学生のボランティア活動
- 共助の大切さ～地域で助け合う～

- 東京消防庁ハイパレスキュ一隊の活躍
- 警視庁きずな隊の活躍
- 世界が認めた日本の勇気

公助の働きを知る

- ハイパレスキュ一隊へのインタビュー
- スペイン「アストゥリアス皇太子賞」受賞
- 東京都教職員の被災地派遣

- 消火器の使い方
- 心肺蘇生・AEDの使い方
- 119番への通報の仕方
- 防災を調べよう学ぼう感じよう

救急救命・消火等の技能等を学ぶ

- D級軽可搬消防ポンプの操作方法
- 応急手当の基本（三角巾の使い方・AED）
- 救助訓練（脱出できない人の救出・担架の作り方）
- 行ってみよう学べる防災センター

- 宮城県東松島市児童の手紙・絵
- 岩手県陸前高田市・上閉伊郡大槌町児童の作文
- 福島県いわき市児童の作文

被災地の子供の思いから学ぶ

- 宮城県気仙沼市・同名取市生徒の手紙・作文
- 宮城県石巻市の中学生によるサミットの開催
- 岩手県陸前高田市生徒の絵・生徒会の活動記録
- 福島県いわき市生徒の作文

- 年表で見る主な自然災害〔通史〕
- 関東大震災とその後の復興
- 阪神・淡路大震災
- 大島、三宅島の火山の噴火

過去の災害から学ぶ

- 年表で見る主な自然災害〔災害別〕
- 関東大震災とその後の復興
- 阪神・淡路大震災
- カスリーン台風

- 「小倉百人一首」 ○「平家物語」
- 「稻むらの火」 ○季語「震災忌」
- 「津波てんでんこ」 ○防火守護の地の碑
- 「震災者に贈る言葉」 幸田露伴

古典文学等と先人の教えから学ぶ

- 「小倉百人一首」 ○「方丈記」 ○「平家物語」
- 「稻むらの火」 ○「津波てんでんこ」
- 波除碑 ○震災避難記念碑
- 「美しく愛しき日本」 岡野弘彦

- 平成23年3月12日の新聞朝刊一面
- 手書きの石巻日日新聞
- 身の安全を守るために地震発生時の情報収集（緊急地震速報・災害用伝言ダイヤルの活用）

正しい情報収集と適切な情報活用について考える（新聞の活用）

- 海外の新聞による東日本大震災での日本の評価
- 地震発生時の情報の収集と活用
- 災害時における情報モラル
(東日本大震災・関東大震災時の不確かな情報)